

地震一口メモ No. 202



大阪府の過去の地震災害から学ぶ

大阪管区气象台 HP の過去災害と气象台の紹介情報を充実させました

大阪管区气象台は今年の7月1日に設立140周年を迎えます。これを機会に大阪の過去の自然災害や气象台についてもっと知っていただければと思います、情報をまとめたページを作成しました。その中から以下の2つを紹介します。

① 大阪の過去の気象・地震津波災害の情報をまとめました

大阪府に大きな被害をもたらした過去の自然災害に関する資料を一覧表にまとめたページを作成しました。地震津波災害の過去の事例について、震度や被害などを一覧表で確認できます。また、地震ごとに地震の諸元、被害、震度分布図、震央分布図、地震活動経過図、被害写真などを1～2枚のスライドにまとめた資料を掲載しています。平成30年6月18日に大阪府北部で発生した地震や平成7年（1995年）兵庫県南部地震では、家屋の全壊、石灯籠や書棚の倒壊など地震の揺れによる被害が多く発生しました。また、南海トラフ地震（昭和東南海地震、昭和南海地震）では地震の揺れによる被害のほかに津波による被害も発生しています。大阪府では、海域で発生する南海トラフ地震だけでなく、内陸で発生する揺れの強い地震によっても多くの死者・負傷者が出る可能性があるため、注意が必要なことがわかります。また、被害状況や写真から地震や津波の発生時に、どのような点に気を付けて身を守る行動をとる必要があるか読み取れます。

新年度ということもあり、新たに大阪府へ移り住まれた方、学校や勤務先が変わった方などいらっしゃるかと思います。これを機会に、自宅や学校、勤務地のハザードマップの確認、避難場所までの経路、家族との連絡方法の確認、家具の固定や持ち出し品の準備などの日頃からの備えを今一度確認しましょう。

大阪府で発生した過去の自然災害を学ぶことで、これからの防災に活かしましょう。



气象台 140 周年記念特集ページ
(<https://www.data.jma.go.jp/osaka/140th/index.html>)

過去の自然災害事例一覧ページ
(<https://www.data.jma.go.jp/osaka/140th/disaster/disaster.html>)

② 气象台のわかりやすい紹介動画を作成しました

気象庁のマスコットキャラクター“はれるん”と一緒に、実際に現場で働いている職員の方に質問しながら气象台探検ツアーを行う、約5分の動画を作成しました。実際に气象台へ訪れることが難しくても、气象台の仕事を知ってもらい興味を持っていただける内容になっています。是非ご覧ください。



はれるんの气象台探検ツアー
気象庁大阪管区气象台 YouTube チャンネル
(<https://youtu.be/4cj7xCb2jE0>)

過去の地震災害を知り、これからの防災に活かしましょう！